

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム のんきさん

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 11 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議の委員の協力で地域の一部の方々との関係は出来ているが、日常的な、近隣住民との交流や学校関係、地域の商店等との関係を見直していく。	小学校、中学校の体験学習の受け入れや、近隣の幼稚園、保育園との交流を定期的に図り、ホームの畑にさつま芋を植えて、園児と利用者が毎年芋ほりをしたり、クリスマス会等を合同で行い、交流の輪が広がり、利用者の生きる力を引き出していく。	12ヶ月
2	1	理念の共有と実践	開設14年目を迎え、開設時に作った理念が形骸化しているので、理念の意義を職員全員で改めて理解し、理念の唱和を行い、職員会議では、理念について話し合い、時代に合わなければ改善しながら、理念を見直していく。	毎日の申し送りや、職員会議の中で理念を唱和し、理念の内容を理解し、毎日の介護の中で、理念が実践されているかを確認し、職員が介護に悩んだり、迷った時には、理念を振り返り、介護の原点に戻って自分を取り戻す、体制を作っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。